

創立50周年記念

～ これからの住まいと人を考える ～

「不動産の日」ふれ愛講演会



日時 平成29年9月23日（土・祝）

会場 ホテル金沢 2階「ダイヤモンド」
金沢市堀川新町1番1号

ハトマークグループ 10年後の理想の姿

私たち、ハトマークグループは、
みんなを笑顔にするために、
地域に寄り添い、生活サポートの
パートナーになることを
目指します。

公益社団法人 石川県宅地建物取引業協会
公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会石川本部

～ 本日は、「不動産の日」ふれ愛講演会にご来場下さり、誠にありがとうございます。～



(公社)石川県宅地建物取引業協会 創立50周年記念
平成29年度「不動産の日」ふれ愛講演会プログラム

13:00 開会のご挨拶

公益社団法人石川県宅地建物取引業協会
会長 吉本 重昭

第7回ハトマーク賞児童画コンクール表彰式

学術講演 『これからの住まいのあり方』

横浜市立大学 国際総合科学部 教授 齋藤 広子 氏

* * * * * (休 憩) * * * * *

記念講演 『金沢の住まいと暮らし』

作家 五木 寛之 氏

16:00 閉 会

※ ロビーでは、第7回ハトマーク賞児童画コンクール入選作品39点を展示しております。



司会

越村 江莉 氏

(こしむらえり)

石川テレビ『石川さん情報Live
リフレッシュ』にも出演中
(金沢市出身)



▶ 開会のご挨拶

公益社団法人石川県宅地建物取引業協会 会長
公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会石川本部 本部長

よしもと しげあき

吉本 重昭



本日は、「平成 29 年度『不動産の日』ふれ愛講演会」にご来場下さり、誠にありがとうございます。

我々、公益社団法人石川県宅地建物取引業協会(略称:石川県宅建協会)は、昭和 42 年 3 月に設立、同年 12 月に「宅地建物取引業法第 74 条」に基づき、社団法人として石川県の認可を受け、平成 25 年 4 月 1 日には、平成 20 年から始まった公益法人制度改革の大きな流れの中で、公共の福祉に寄与し、社会的に必要な団体であるとされる「公益社団法人」に石川県の認定を受けて移行した宅地建物取引業者団体でございます。

設立以来、その社会的使命を嘯み締めつつ、「不動産無料相談」や「不動産流通システムの運営」「業務研修会」「地域貢献のためのハトマークイベント」など、会員店とともに、宅地建物取引業の健全な発展を通じ、消費者の皆様にご安全で安心な取引環境を提供し、良きパートナーであるべく鋭意努めて参り、本年度で創立 50 周年の大きな節目を迎えることとなりました。

これもひとえに、これまで業界を支えて下さった諸先輩方と、常に共にあり、共に歩んで下さった地域の皆様のご高配の賜物と心より厚く御礼申し上げる次第でございます。

本年度で 9 回目となる「『不動産の日』ふれ愛講演会」は、公益に資する事業として、消費者の皆様にご取引制度や取引に必要な知識に気軽に触れて頂く機会としてご提供させて頂いているもので、幸いなことに、毎年、大変多くの皆様にご来場頂いております。

この「不動産の日」は、「2(ふ)10(どう)3(さん)」の語呂合わせを用い、昭和 59 年に我々、全国 47 都道府県宅建協会の連合組織である公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会が、春に次いで人事異動や引越しなど業界が活気づく 9 月のこの日を「不動産の日」として制定しました。「不動産の日」には、地域で「不動産フェア」など様々なイベントが催され、この「『不動産の日』ふれ愛講演会」もその一環として開催させて頂いております。

人々にとって大切な財産である不動産、同時に「住まい」は人生の様々な物語が綴られていく場所でもあります。その大切な節目に携わることのできる我々、宅地建物取引業者は、地域との信頼関係を構築し、そのニーズに応え続ける必要がありました。逃げられない覚悟と責任をもってお客様と向き合い、経験を積み重ねてきたからこそ、半世紀という「今」に辿り着くことができたと感じています。

これからも地域に必要とされる存在であるため、日々刻々と変化する社会情勢を勘案し、10 年後の未来、我々は、地域とどう向き合うべきか、お客様にとって宅地建物取引業者はどうあるべきか等について、現状を分析し、中長期的な視野で課題を抽出、解決のための戦略・方針等を取りまとめた「ハトマーク・ビジョン石川」を策定致しました。

今後の事業の指針となるこの「ハトマーク・ビジョン石川」は、来る平成 29 年 11 月 21 日(火)に開催される「創立 50 周年記念式典」で発表、ホームページ等にも掲載する予定です。

我々、石川県宅建協会は、これからも会員である宅地建物取引業者と共に、描く未来の実現に向けて、地域に寄り添う真の存在(リアルパートナー)であり続けることを目指して参りますので、今後とも引き続きお引き立て賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

それでは、皆様、本日はごゆっくりお楽しみ下さい。

▶ 第7回ハトマーク賞児童画コンクール 表彰式

テーマ：「ぼくの、わたしの記念日」

【 石川県知事賞 受賞3作品 】



金沢市立明成小学校
1年1組 北島陶子 さん

「宇宙の外側に行った記念日」

【特別審査員：評】

身近なことで「記念日」を描くのではなく、昨年末に JAXA が打ち上げた“H-II B”や“イプシロン”ロケットを彷彿とさせる近未来を感じさせる大変夢のある作品です。着眼点もさることながら、技術的にも地球に近いところは濃く現実的に、宇宙の外側は薄く明るく幻想的に上手に描き分けられており、大変素晴らしい作品です。



津幡町立津幡小学校
2年2組 福田晃大 くん

「カモメが集まって来たよ!!」

【特別審査員：評】

海の上で多くのカモメと出会えたことが大変良い記念になったのでしょうか。船と戯れるように色々な方向に飛んでいるカモメが大変良く描写されています。よく描き込まれている人物の表情や遊覧船に加え、海や空の様子も同系色を使う難しいところを単調になることなく、上手に表現されている大変素晴らしい作品です。



白山市立広陽小学校
3年1組 山崎衣織 さん

「やった!! 一等賞とれたよ」

【特別審査員：評】

「動き」と「奥行」が非常に良く描けている秀逸な作品です。華やかな色合いに加え、人物の表情や服のシワを描き込むことで、作品に躍動感や臨場感をプラスしています。

人物や用具が重なっている部分には、別に描いた部位や部品を貼り付ける等の工夫が施されており、その全てが運動会の特別な雰囲気を表現することに繋がっている大変素晴らしい作品です。



【ハトマーク賞 受賞3作品】



金沢市立伏見台小学校
1年3組 森 彩乃 さん

「弟が生まれた日」

【特別審査員:評】

まず目を引いたことは、赤ちゃんが中央に浮かんでいるような「構図」と、穏やかな赤ちゃんの「表情」、そして、家族の喜びを表しているであろう「ピンクのグラデーション」です。

影をつけるように赤ちゃんの輪郭を濃く描くことで、淡いグラデーションの中でも主役である赤ちゃんに凛とした印象を与えている、誰もが心温まる大変素晴らしい作品です。



羽咋市立瑞穂小学校
2年1組 至極彩生 くん

「僕の誕生日」

【特別審査員:評】

ろうそくの炎を吹き消そうとしている人物の表情、息を吹く動きが大変良く描けています。ろうそくの炎が息でなびいている様子を描くことで作品に動きを加え、構図的にも斜めに描かれた机の縁などにより、奥行も加えています。

誕生日というご本人もご家族も嬉しい記念日ということで、背景も明るい色でまとめられており、大変素晴らしい作品です。



金沢市立押野小学校
3年1組 新村愛唯 さん

「はじめまして、しどうくん!!」

【特別審査員:評】

俯瞰的な視点から描かれており、かつ、斜めの構図という難しい手法にチャレンジして、上手に描けている作品です。また、穏やかな赤ちゃん、嬉しそうなお姉ちゃんの表情に加え、小さな手が印象深かったのでしょうか、赤ちゃんの左手が一生懸命描き込まれています。背景も暖色系を使用したシームレスな淡いポリゴン柄のように描かれており、神秘さをも感じさせる大変素晴らしい作品です。



▶ 学術講演 『これからの住まいのあり方』

▶ プロフィール

横浜市立大学 国際総合科学部
まちづくりコース 不動産マネジメント論
教授（学術博士、工学博士、不動産学博士）

さいとう ひろこ
齋藤 広子



＜論文・著書＞

『新・マンション管理の実務と法律：高齢化，老朽化，耐震改修，
建替えなんて怖くない！』〔日本加除出版(株) (2013)〕
『マンション管理方式の多様化への展望』〔(株)大成出版社 (2009)〕
『生活者のための不動産学入門』〔放送大学教材 (2013)〕
『住環境マネジメント：住宅地の価値をつくる』〔(株)学芸出版社
(2011)〕
『住まい・建築のための不動産学入門』〔(株)市ヶ谷出版社 (2009)〕
など他多数

＜学歴・経歴＞

大阪生まれ。
筑波大学第三学群社会工学類都市計画専攻卒業。
不動産会社勤務を経て、大阪市立大学大学院生活科学研究科修了。
英国ケンブリッジ大学研究員、明海大学不動産学部教授を経て、2015年より現職。
社会資本審議会委員、マンション長寿命化協議会座長、住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会会長等を歴任。

＜受賞＞

日本マンション学会研究 奨励賞
都市住宅学会賞 論文賞、業績賞、著作賞
日本不動産学会 業績賞、著作賞
不動産協会 優秀著作奨励賞
日本建築学会賞（論文）
グッドデザイン賞
など他多数

＜研究指導方針＞

少子高齢化、財政負担能力の低下、空き家や空き地の増加と、まちづくりは大きな転換が求められ、地域主体ですまいやまちをマネジメントすることが重要になります。こうした現実の課題を見据えて、現状を把握し、先進的な事例や取り組む人々と直接触れ合い、あらたなすまいづくりやまちづくりに寄与できる姿勢・知識と技術を総合的・学際的・実践的に身につけ、研究に取り組んでいきます。

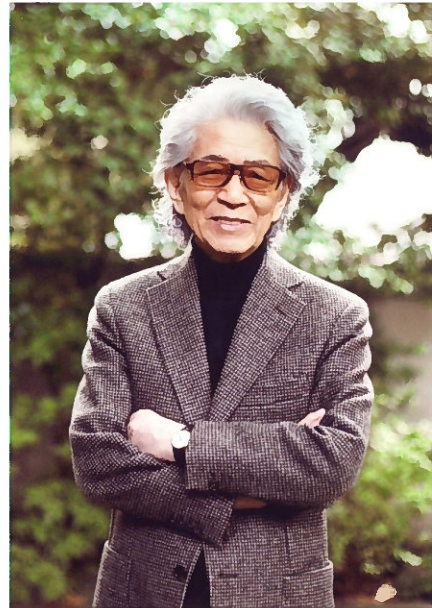
▶ 記念講演 『金沢の住まいと暮らし』

▶ 講師プロフィール

作家

いつき ひろゆき

五木 寛之



<学歴・経歴>

1932年、福岡県に生まれる。

戦後、北朝鮮より引揚げ。

早稲田大学文学部ロシア文学科 中退。

1966年、「さらばモスクワ愚連隊」で小説現代新人賞、「蒼ざめた馬を見よ」で第56回直木賞、「青春の門」で吉川英治文学賞を受ける。

2002年度第50回菊地寛賞、2010年NHK放送文化賞、第64回毎日出版文化賞特別賞を受賞。

小説以外にも幅広い批評活動を続ける。

代表作に「風に吹かれて」、「朱鷺の墓」、「戒厳令の夜」、「蓮如」、「風の王国」、「大河の一滴」、「TARIKI」「親鸞」(全6巻)などがある。

本日は、ご来場下さり、誠にありがとうございました。
今後ともハトマークの会員店と石川県宅建協会を
よろしく願い申し上げます。

～ 後 援 ～

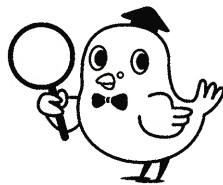
国土交通省

石 川 県

公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会



ハトまるくん



「お豆」と「物件検索」をこよなく愛する
石川県宅建協会のマスコットキャラクター。
豆好きが講じて、大豆田本町に住んでいる。
博士帽と緑色の蝶ネクタイ・大きな虫眼鏡が
トレードマーク。
ちなみに「オス（男の子）」です。

〒921-8047 石川県金沢市大豆田本町口 46-8
(公社)石川県宅地建物取引業協会／(公社)全国宅地建物取引業保証協会石川本部
TEL:076-291-2255／FAX:076-291-1118
URL:<http://www.takken-ishikawa.or.jp>
県下最大の不動産情報ネットワーク、物件検索は「8100.jp」!!

